

のぎた たかはる

野北 孝治 たより

令和2年4月吉日 No.4
大府豊幸会
刈谷市宝町8丁目1番地
TEL:0566(24)5848

令和2年3月議会（第1回定例会）が終了しました！

皆様こんにちは！大府市議会議員の野北孝治です。

3月議会で、大府市の新年度予算が成立しました。

一般会計では、過去最大規模の予算となります。（昨年比0.5%上昇、324億5,600万円）

審議内容として、市制50周年の周年事業をはじめ、新規事業も立上げることにより市民の満足度・サービスの向上に繋がっているか、効率的で効果的な事業内容となるかについて、民間企業出身の立場で確認しました。



野北 孝治

令和2年3月議会（トピックス）

【会期】2月21日（金）～3月13日（金）・22日間

【主な議案】

☆大府市手話言語条例の制定について

- ・手話が言語であること及びその手話を使用するろう者への理解を深めるため条例を制定
(施行期日) 令和2年4月1日

☆大府市手数料条例の一部改正について

- ・放課後クラブ育成手数料を、当該月の16日以降又は退所日が15日以前である場合、手数料を半額とする
(施行期日) 令和2年4月1日

☆大府市都市公園条例の一部改正について

- ・「健康都市おおぶ」として、公共施設における受動喫煙防止対策として、都市公園において喫煙を禁止する。
(施行期日) 令和2年10月1日

【新年度の主な事業】

☆東京オリンピック・パラリンピック関連事業【市制50周年記念事業】

- ・聖火リレー（4月7日）、パラリンピック聖火採火式（8月16日）、パブリックビューイングを実施

☆竹澤恭子コンサートの開催【市制50周年記念事業】

- ・広報大使であるバイオリニスト竹澤恭子氏によるバイオリンコンサートを開催する（7月19日）

☆消防署新共長出張所・防災学習センターの整備【市制50周年記念事業】

- ・開館時期に合わせて、オープニングセレモニーを開催します（8月29日）

☆健康お笑い事業「OBU-1グランプリ2020」の開催【市制50周年記念事業】

- ・プロ、アマ問わず参加可能なお笑いコンテストを開催します（11月15日）

☆高齢者への安全運転支援装置設置の促進

- ・高齢ドライバー（65歳以上）を対象に、後付けの安全運転支援装置の設置に係る費用を補助

☆市内全中学校（4校）の体育館及び柔剣道場に空調機を設置します

- ・災害時の避難所環境対策と熱中症対策のため、LPガスを使用する空調機を設置する

☆中学生平和大使の沖縄派遣

- ・戦争の悲惨さを若い世代へ伝えるため、国内で唯一地上戦が行われた沖縄県に派遣をする

☆液体ミルクの備蓄を開始します

- ・大規模災害発生時の乳児へすぐに授乳可能な液体ミルクを備蓄品に加えます

☆多胎児家庭への支援

- ・3歳未満の多胎児を持つ方を対象に、家事や一時預かりや移動支援等のサポートメニューの提供

☆市庁舎への公衆無線LANの整備

- ・来庁者の利便性向上や災害時の情報通信手段の確保の為、1階と地下1階に公衆無線LANを整備

☆水辺の歩行空間の整備

- ・鞍流瀬川（共和駅東）、石ヶ瀬川（石ヶ瀬人道橋～平成橋の右岸）の緑道整備の実施





1. 歩道と横断歩道上での安全確保

(1) Q: 市内保育園の散歩コースの危険個所の対策は済んでいるか

※交通事故対策ができていないかを確認

A:本年度に新たに開園する保育園を含め、市内全ての公立・私立の保育園において危険個所の情報を集めて、地図に落とし込み、把握しています。
道路管理者や警察との合同点検等で洗い出された、安全対策が必要と判断した35箇所を対象に、防護柵や横断歩道の設置、歩行者用信号の点灯時間延長等、散歩コース全体にわたり、園児等の安全や運転者の注意喚起の視点から対策を講じています。
現在、本市が対策できる27箇所は全て終了しており、県等の対策が必要な8箇所についても、本年度に早急に完了するように要望しています。



(2) Q: 横断歩道の手前で歩行者と自転車を分離することについて

※歩行者と自転車を分けて、安全向上させる考えがあるか確認

A:自転車は道路交通法上、軽車両と位置付けられており、車道と歩道の区別があるところは車道通行が原則となります。しかしながら、自転車横断帯が設けられている横断歩道では、自転車は自転車横断帯を通行しなければならず、歩道への通行を促すことにつながるため、警察署では自転車横断帯について消えかかっているものに関しては復旧せずに削除している。

(3) Q: 自転車の交通ルール遵守の再徹底の考えはあるか

※マナー違反を減らす取組を実施しているか確認

A:小中学校におきまして、市と県警本部自転車部隊ビー・フォース等との協働による自転車教室を実施しております。

また、昨年11月には、高齢者を対象に電動アシスト自転車を使用した交通安全教室を実施し、自転車の交通ルールと安全な乗り方について指導しております。

このほか、年4回の交通安全運動期間には、大規模商業施設等に訪れた人に対して、自転車の安全利用を促すちらしを配布し、交通ルールの遵守について啓発活動を実施しています。

(4) Q: 横断点滅機を増やす予定はあるか

※横断歩道の安全向上に貢献できると思われる「ぴかっとわたるくん」を増やすか確認

A:（市長回答）共和西小学校前の横断歩道に設置した横断点滅機「ぴかっとわたるくん」は、歩行者がLED灯を点滅させる事で、ドライバーの一時停止を促し、事故防止を図るものであります。子どもの通学時間に限らず、薄暮から夜間など横断歩道の認識しにくい時間帯はドライバーが歩行者の横断に気づかず、事故の危険性が高くなります。

設置効果の確認は、設置後6箇月を目安に検証を予定している。

検証結果を踏まえて、より安全な運用を図り、来年度の早い段階で神田小学校区内に1基を設置します。



意見:散歩コースの危険個所対策では、県の対策箇所を早急に対応していただき、安全確認は一度でなく、定期的な確認を警察や地域の方も参加して、多方面からの視点で実施していただきたい。自転車のマナー向上について、歩道上や横断歩道での事故防止に向けて、こちらも警察の指導を取り入れながら、今後更に増えていく外国人も含めて取組んでいただきたい。
最後に、横断点滅機「ぴかっとわたるくん」は、導入前に信号機でない事を小学生や周辺住民に教育を徹底してからの運用となるようにしてください。

お知らせ

※新型コロナウイルス感染防止対策について

地域ごとに順番を決めて、訪問手配りを実施させていただきましたが、新型コロナウイルス感染防止対策の対応を検討した結果、今回は全て郵送とさせていただきました。